

ことねぎだより

NO.176

2022年1月号

TEL: 075-601-0668



謹賀新年

あけましておめでとうございます。
 皆様におかれましては、輝かしい新年を
 お迎えのこととお喜ぶ中、上げます。
 日頃弊社の葱をご利用頂きまして
 誠にありがとうございます。

本年も更なる品質の向上に努めてまいり
 ますので、より一層のご支援、お引き立てを
 賜ります様お願い申し上げます。
 皆様のご健康とご多幸をお祈り新年の
 ご挨拶とさせていただきます。

山田敏之

こと京都人宣言

—— ことグループを創る、私たちの「らしき」 ——

- 一、相手が誰であれ、温かみのある笑顔で接します
- 二、お互いを認め合い、異なる考え方を排除しません
- 三、挑戦し続け、どのような状況でも楽しみながら成長します
- 四、問題は自分に原因があると考え、他人を責めません
- 五、落ちているゴミは拾い、困っている仲間がいたら助けます
- 六、全ての物事への感謝の心を、いつも忘れません
- 七、品格ある農業者となり、日本の農業新時代を開きます

今月の ことねぎ

今月、みなさまにお届けする九条ねぎが京都でどのように育ったものなのか、物語（事）を少しでも知っていただき、より美味しく召し上がっていただければと思います。

大変な時期を一緒に乗り越えた冬葱のお届けです

亀岡・市内で9月から10月にかけて定植し育ったねぎです。

例年のことですが、この時期は台風の発生に悩まされたり、

環境的にも植える苗の管理が難しいタイミング。そのため、

定植後に苗が弱く消えてしまった箇所再度植え直しを行うこ

とが多く、葉面追肥をこまめに行なったので、非常に手のか

かった冬葱です。生育の目処がたつまで不安が大きくありましたが、農人たちが愛情

込めて育てたこともあり、冬特有のあんもたっぷり、甘みのあるねぎをお届けできます。



農人たちの畑での作業の様子、THE 農業！の現場の「こと」を発信

今年の京都は寒さもひとしお。

積雪の不安もありつつ過ごす今年の冬

昨年は積雪もほとんどありませんでしたが、今年は12月に積雪となり、生育中のねぎにも被害が出ました。夏の台風同様、1週間前から天気予報をこまめに確認し雪が降らないことを祈っていましたが、一部のねぎは雪の影響で倒伏し収穫できなくなってしまいました。また、ベトコンハウスや被覆も雪や風の影響で一部倒壊してしまったり、改めて冬の露地野菜の難しさを感じています。

1月、2月とますます寒さや、霜、雪の影響が懸念されますが、できる限り収穫していけるように農人一同、天候に合わせて、栽培に取り組んでいきます。



大人気でかきよく、協力してスムーズに設置していきます。



とある日の農人日記。

人数が多い作業、ベトナムやカンボジアの実習生たちも集まると、3ヶ国語が飛び交うことも。ここは本当に日本...?と擬似海外渡航を感じる日が時々あり、日常のささやかな楽しみです!笑 (荒木)



● 今年の日本一シリーズは「体質改善」です
 毎年ことグループスタッフ全員で「今年はこのテーマで日本一と言われるように取り組もう！」と決めている目標。
 会社の組織や業務、社員一人一人の考え方や健康管理、それら全てをこの環境変化に対応し、未来に向けてイキイキ・ワクワクと成長できる体質に改善していく一年にします。